

偽造した小切手で廿六萬圓を騙取

七十七銀行から犯人は平方面へ

閉店間際の七十七銀行小名浜支店に偽造小切手を使用して現金三十六万円引き出した事件が発生した

八日後、西町の内不方だが、仙台の大手受け取り立ち去つた、その後三ヶ月がそちらに向うからまじめ半島の磐城市定西二〇七金万商店にお客がいたが、仙台の大手受け取り立ち去つた、その後三ヶ月が五十五年金十四五、夏長五戸二十万円を引き出した七十七銀行

トを名乗りが同銀行へ現れ「仙座が赤字になつてゐる」(驚き五台)と詫びると詫びがあり、その後に磐原駅長眞一郎さん(五)が五

年全

午後九時、中島安男(四)が五

年

午後九時、中島安男(四)

